

2017年3月期 第2四半期 決算説明会

2016年11月10日

代表取締役
会長兼CEO
早河 洋

全日帯視聴率が好調に推移

2016年度上期 (2016/4/4~2016/10/2)

	テレビ朝日	日本テレビ	TBS	フジテレビ	テレビ東京
全日	② 7.1 +0.3	① 8.2 -0.3	③ 6.0 +0.2	④ 5.7 -0.5	⑤ 2.8 -0.1
GH	② 9.8 -0.6	① 11.6 -0.8	② 9.8 +0.2	④ 7.8 -1.2	⑤ 6.4 -0.2
PT	② 10.3 -0.4	① 11.5 -0.8	③ 9.6 ±0.0	④ 7.8 -1.2	⑤ 6.2 -0.2
PT2	② 6.5 -0.2	① 7.0 -0.4	③ 4.6 ±0.0	④ 4.2 -0.5	⑤ 2.8 +0.2

※ ○の数字は民放順位、右側の数字は前年同期比 (出典:ビデオリサーチ)

朝・昼帯のベルト番組が引き続き好調に推移

	番組	7月クール視聴率	前年同期比
7時	グッド！モーニング 7時台	7.6%	+1.2
8時	羽鳥慎一モーニングショー	6.9%	+1.2
9時			
10時	じゅん散歩	4.9%	+1.4
11時	ワイド！スクランブル 第1部	5.3%	+0.7
12時	徹子の部屋	4.5%	+0.2
13時	ワイド！スクランブル 第2部	5.0%	+0.4

好調な全日帯視聴率がスポット収入を牽引

(単位:百万円)	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
タイム収入	44,302	44,613	+ 310	+ 0.7%
スポット収入	47,123	50,006	+2,883	+ 6.1%
広告収入	91,425	94,619	+3,193	+ 3.5%

10月クール改編概要

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
19時				くりいむしちゅー のハナタカ! 優越感			日曜も アメトーク!
20時				科捜研の女 (出演: 沢口靖子ほか)			
21時			相棒 season15 (出演: 水谷豊ほか)	ドクターX (出演: 米倉涼子ほか)			
22時							
23時					家政夫のミタゾノ (出演: 松岡昌宏ほか)		

バラエティー改編

ドラマ改編

人気ドラマシリーズは好調なスタート



「相棒season15」 (水曜21時)

- 第15シーズン突入
- 初回視聴率 15.5%
(10月クール民放P帯連続ドラマ 2位)
- 平均視聴率 15.2%
(4回平均)



「科捜研の女」 (木曜20時)

- 第16シーズン目
- 初回視聴率 11.6%
(10月クール民放P帯連続ドラマ 5位)
- 10月・1月クールと
2クール編成



「ドクターX」 (木曜21時)

- 連続ドラマ 第4弾
- 初回視聴率 20.4%
(10月クール民放P帯連続ドラマ 1位)
- 平均視聴率 21.3%
(4回平均)

大型スポーツ番組も目白押し

2018FIFAワールドカップ ロシア アジア地区最終予選

日本戦スケジュール		対戦相手	視聴率
2016年	9/1(木)	UAE	17.2%
	9/6(火)	タイ	20.3%
	10/6(木)	イラク	19.1%
	10/11(火)	オーストラリア	16.7%
	11/15(火)	サウジアラビア	—
2017年	3/23(木)	UAE	—
	3/28(火)	タイ	—

《2016年度は7試合放送》

SMBC日本シリーズ2016 広島×日本ハム

- 第3戦(10/25・火) 17.5%
- 第5戦(10/27・木) 17.4%

フィギュアスケート グランプリシリーズ



大会・放送スケジュール		
第1戦	アメリカ大会	10/22・23
第2戦	カナダ大会	10/29・30
第3戦	ロシア大会	11/5・6
第4戦	フランス大会	11/12・13
第5戦	中国大会	11/18～20
グランプリ ファイナル	グランプリファイナル マルセイユ	12/8～11



BS全国視聴データ(機械式)で 全区分好成績を維持 3波一体編成も引き続き展開中

＜ビーエス朝日の人気番組＞



火曜よる7時



水曜よる7時



土曜よる6時54分



スカパー！の「セレクト5」でトップグループをキープ
8月末の加入件数：516万件



スポーツの3波一体編成を中心に積極的に展開
8月末の加入件数：571万件

[AbemaTV] の進捗 ①



《アプリダウンロード数》

- 本開局から7ヶ月ほどで、アプリの1,000万ダウンロードを達成
- その後もダウンロード数を順調に伸ばしている

《ユーザー属性》

- 若年層に訴求: 18歳から34歳がサービス利用者の6割を占める。
- 女性比率が上昇: 女性ユーザーが着実に増加中 9月時点で女性ユーザーの比率は35% 男女比率を半々に近づけることを目指す

《地上波放送などと連動したコンテンツ展開》

- 「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り」と連動! ライブステージなど全57番組を六本木ヒルズから生放送、多くの視聴数を獲得
- 「テレビ朝日ドリームフェスティバル(10/22~24)」の初日を独占生中継
- 「日本シリーズ 第3・5戦」の生放送を実施

[AbemaTV] の進捗 ②



《AbemaNews》

- 相次ぐ災害・事件に独自取材を含めて対応
- “災害時に頼れる”サービスのあり方を模索
- 注目度の高い「記者会見」を24時間ニュースの強みを活かし、柔軟かつ大胆に編成。地上波を補完するサービス構築を目指す。

Abema
news/

《セールス状況》

- 7月からセールスをスタート
- 広告の視聴完了率が8割と高く、アドバイザーからの評価も高い
- コンテンツの質の高さや、テレビ局が関わるネットメディアという信頼感もあり、ナショナルクライアントのニーズも高い

「ビデオパス」でもコンテンツを積極的に展開中



連続ドラマ「警視庁ナシゴレン課」

- KDDIとの共同制作第1弾「AKBホラーナイト アドレナリンの夜」でナンバーワンとなった島崎遥香主演の地上波連続ドラマ
- 毎週月曜深夜0:15~0:45 (10/17スタート)
- ビデオパスにて見放題独占配信を実施 ビデオパス全ジャンル再生ランキング1位を獲得
- ビデオパス限定のスピノフドラマも配信

ドクターXスピノフドラマ配信

- 「ドクターX」シリーズ初のスピノフドラマ「ドクターY～外科医・加地秀樹～」を見放題独占配信 ビデオパス全ジャンル再生ランキング1位を獲得
- 「ドクターX」最新シリーズの放送にあわせ、シリーズ第1作を配信
こちらもビデオパス全ジャンル再生ランキング1位を獲得



テレビ朝日・六本木ヒルズ 夏祭り
SUMMER STATION

7月16日～8月28日開催



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

- 今年で3回目の開催
- 来場者数 544万人を達成
- 会期を昨年より7日間延長
- 開催エリアも拡大し、集客数増を実現



【参考：夏祭り動員数の推移】

2016年度	544万人
2015年度	463万人
2014年度	445万人

来場者数**544万人**を記録、**収益性**もさらに向上

人気の恒例イベントを中心に積極展開中

【恒例】秋の3大グルメイベント

- 新宿・大久保公園で約2ヶ月にわたって開催
- 「激辛グルメ祭り(8/25~9/19)」「ガーリックパラダイス2016(9/21~10/2)」「大つけ麺博(10/6~31)」多数の来場者に恵まれ、大盛況のうちに終了

【即日完売】テレ朝ドリームフェスティバル2016

- 今年で6回目となる恒例イベント
- 3日間(10/22・23・24)にわたり、代々木第一体育館で開催
- 豪華アーティストが勢揃いし、チケットは今年も即日完売



【最新作】映画「相棒 劇場版Ⅳ」

- 「相棒 劇場版」待望の第4作目
- 2017年2月17日 ロードショー

2016年度 上期の業績概況

連結

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
売上高	139,464	144,023	+4,559	+ 3.3%
営業利益	8,106	9,662	+1,556	+19.2%
経常利益	9,438	10,630	+1,192	+12.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,929	6,249	+ 320	+ 5.4%

テレビ朝日

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
売上高	112,326	117,040	+4,714	+ 4.2%
営業利益	4,396	5,107	+ 711	+16.2%
経常利益	5,630	6,655	+1,025	+18.2%
四半期純利益	3,754	4,495	+ 741	+19.8%

2016年度 業績予想

連結予想

(単位:百万円)

	通期			
	前回予想	今回予想	増減額	増減率
売上高	289,000	291,000	+2,000	+ 0.7%
営業利益	14,000	15,500	+1,500	+10.7%
経常利益	14,500	16,500	+2,000	+13.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	9,000	10,000	+1,000	+ 11.1%

広告収入 (地上波)	上期実績	下期予想	通期予想
タイム	+0.7%	+3.0%	+1.9%
スポット	+6.1%	+2.3%	+4.1%
合計	+3.5%	+2.6%	+3.0%

1株あたりの配当

(単位:円)

	第2四半期末	期末	
	普通配当	普通配当	特別配当・記念配当
2013年度	10	10	10 (記念)
2014年度	15	15	-
2015年度	20	20	-
2016年度(予想)	20	20	-

専務取締役
経営戦略局・経理局担当
藤ノ木 正哉

連結業績

	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
(単位:百万円)				
売上高	139,464	144,023	+4,559	+ 3.3%
営業利益	8,106	9,662	+1,556	+19.2%
経常利益	9,438	10,630	+1,192	+12.6%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	5,929	6,249	+ 320	+ 5.4%

テレビ朝日業績

	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
(単位:百万円)				
売上高	112,326	117,040	+4,714	+ 4.2%
営業利益	4,396	5,107	+ 711	+16.2%
経常利益	5,630	6,655	+1,025	+18.2%
四半期純利益	3,754	4,495	+ 741	+19.8%

子会社業績

ビーエス朝日

(単位:百万円)	2015年度上期	2016年度上期	前年同期比	増減率
売上高	7,190	7,373	+ 183	+ 2.6%
営業利益	654	987	+ 332	+50.8%
経常利益	661	987	+ 325	+49.3%
四半期純利益	436	666	+ 230	+52.8%

シーエス・ワンテン

(単位:百万円)	2015年度上期	2016年度上期	前年同期比	増減率
売上高	3,279	3,089	△ 189	△ 5.8%
営業利益	116	127	+ 10	+ 9.2%
経常利益	117	128	+ 11	+ 9.6%
四半期純利益	75	83	+ 7	+10.6%

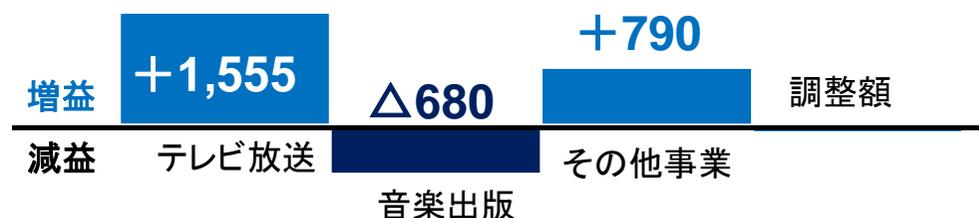
セグメント別実績

(単位:百万円)

売上高 前年同期比



営業利益 前年同期比



セグメント	売上高			営業利益		
	2016年度上期	前年同期比	増減率	2016年度上期	前年同期比	増減率
テレビ放送事業	122,614	+4,101	+ 3.5%	8,105	+1,555	+ 23.7%
音楽出版事業	5,369	Δ2,069	Δ27.8%	276	Δ 680	Δ 71.1%
その他事業	22,066	+3,285	+17.5%	1,359	+ 790	+139.0%
調整額	Δ6,026	Δ 758	+14.4%	Δ 78	Δ 108	—
合計	144,023	+4,559	+ 3.3%	9,662	+1,556	+ 19.2%

テレビ放送事業

(単位:百万円)	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
売上高	118,512	122,614	+4,101	+ 3.5%
タイム収入	44,302	44,613	+ 310	+ 0.7%
スポット収入	47,123	50,006	+2,883	+ 6.1%
番組販売収入	6,308	6,239	△ 69	△ 1.1%
BS・CS収入	12,398	12,317	△ 81	△ 0.7%
その他収入	8,378	9,436	+1,058	+12.6%
営業利益	6,550	8,105	+1,555	+23.7%

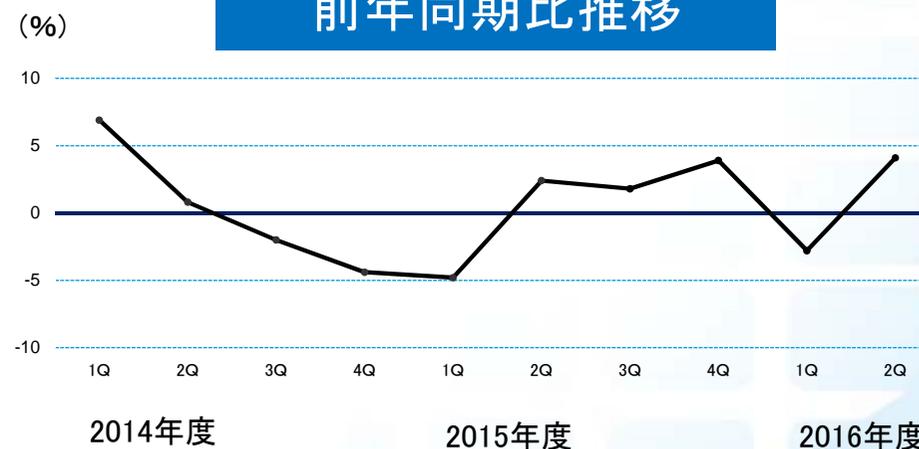
タイム収入(地上波)

(単位:百万円)	2015年度	2016年度	前年同期比	増減率
1Q	21,903	21,293	△609	△ 2.8%
2Q	22,399	23,319	+919	+ 4.1%
上期	44,302	44,613	+310	+ 0.7%
3Q	23,009			
4Q	21,532			
下期	44,542			
通期	88,845			

2Q(7~9月)の増減要因

- ◆ 「リオ五輪」や「2018FIFA W杯ロシア・アジア地区最終予選」など大型スポーツ番組の影響で増収

前年同期比推移



スポット収入(地上波)

(単位:百万円)	2015年度	2016年度	前年同期比	増減率
1Q	24,686	27,047	+2,361	+ 9.6%
2Q	22,436	22,958	+ 522	+ 2.3%
上期	47,123	50,006	+2,883	+ 6.1%
3Q	26,943			
4Q	26,343			
下期	53,287			
通期	100,410			

2016年度上期の
 東京地区投下量シェア **22.9%**
 (前期シェア) **22.0%**



番組制作費(地上波)

(単位:百万円)	2015年度	2016年度	前年同期比	増減率
1Q	19,731	19,101	△ 629	△ 3.2%
2Q	21,234	24,027	+2,792	+13.2%
上期	40,966	43,128	+2,162	+ 5.3%
3Q	20,561			
4Q	22,595			
下期	43,157			
通期	84,123			

2Q(7~9月)の増減要因

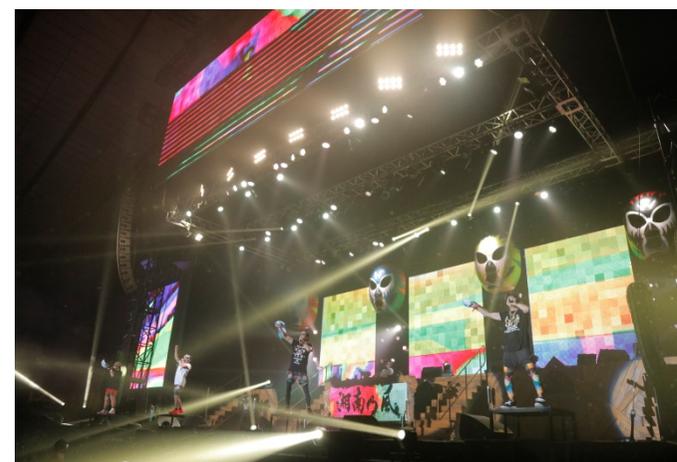
- ◆ 「リオ五輪」や「2018FIFA W杯ロシア・アジア地区最終予選」など大型スポーツ番組の影響で増加

音楽出版事業

(単位:百万円)	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
売上高	7,438	5,369	△2,069	△27.8%
営業利益	957	276	△ 680	△71.1%



ケツメイシ
15th Anniversary
「一五の夜」



湘南乃風
宴 TOUR2016

その他事業

(単位:百万円)	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率
売上高	18,781	22,066	+3,285	+ 17.5%
営業利益	568	1,359	+ 790	+139.0%

<主なその他事業収入>

(単位:百万円)

	2015年度上期	2016年度上期	前年同期比	増減率
インターネット	2,896	6,083	+3,186	+110.0%
イベント	4,777	4,564	△ 213	△ 4.5%
ショッピング	3,790	3,655	△ 134	△ 3.6%
機器販売・リース料	1,845	2,522	+ 677	+ 36.7%
出資映画	853	792	△ 60	△ 7.1%
DVD	881	718	△ 163	△ 18.5%

主なその他事業の増減要因

インターネット	<ul style="list-style-type: none"> ● S-VODサービスへのコンテンツ販売や、AbemaNewsに関連する受託制作の影響などにより、大幅な増収増益
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ポール・マッカートニー ジャパン・ツアー2015」の反動があったが、「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り」などが牽引し、減収増益
ショッピング	<ul style="list-style-type: none"> ● 一部、新規商材の売行きが不振で減収となったが、商品原価率の低減などにより微増益となった。
機器販売・リース	<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯端末のリースが好調に推移したことなどにより増収増益
出資映画	<ul style="list-style-type: none"> ● 「映画ドラえもん 新・のび太の日本誕生」(2016年3月5日公開)が歴代最高興行収入を更新するなど、恒例のアニメ作品が好調 ● 一方、実写作品や前年同期にあった不振作品の影響などにより、減収増益となった。
DVD	<ul style="list-style-type: none"> ● 「スペシャリスト」などの売れ行きは好調だったが、前年同期にあった「ももクロChan 第4弾」などの反動で減収減益

設備投資と減価償却費

設備投資

(単位:億円)

	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率	通期 (見込み)
連結	46.0	48.9	+2.9	+ 6.3%	141.4
テレビ朝日	40.7	46.7	+5.9	+14.6%	137.9

減価償却費

(単位:億円)

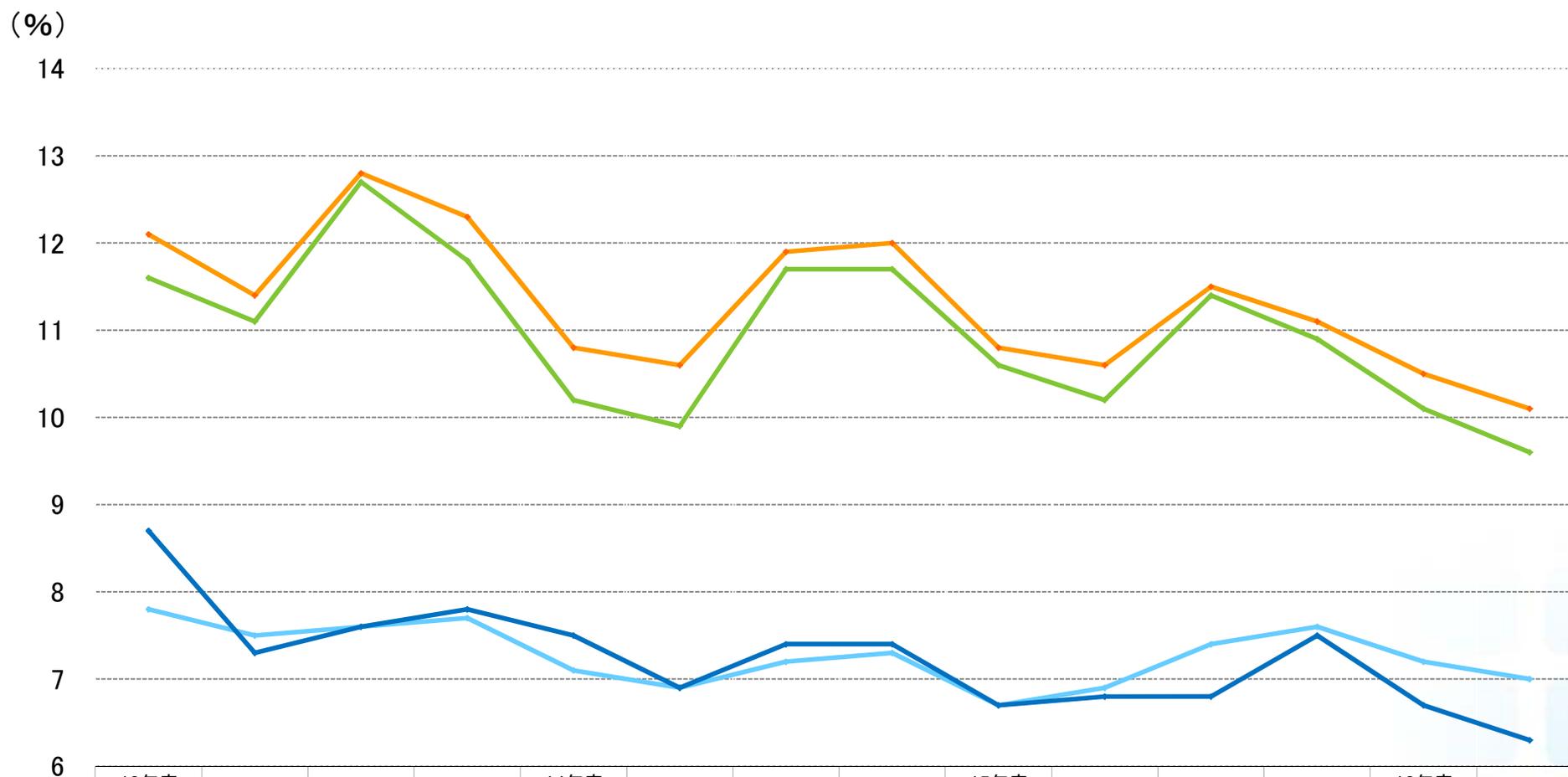
	2015年度 上期	2016年度 上期	前年同期比	増減率	通期 (見込み)
連結	50.8	46.0	△4.8	△ 9.6%	96.1
テレビ朝日	45.9	40.6	△5.2	△11.4%	85.3

補足資料

スポット業種別動向(地上波)

	2016年7-9月		2015年7-9月	
	前年同期比	シェア	前年同期比	シェア
エネルギー・素材・機械	321.7%	0.8%	33.9%	0.3%
食品	90.4%	8.3%	111.9%	9.4%
飲料・嗜好品	96.4%	8.8%	98.9%	9.4%
薬品・医療用品	123.4%	8.9%	103.2%	7.3%
化粧品・トイレットリー	102.9%	6.6%	91.6%	6.5%
ファッション・アクセサリ	109.1%	1.8%	116.9%	1.6%
事務機器・事務用品	46.1%	0.6%	171.1%	1.4%
家電・AV機器	183.9%	2.5%	61.6%	1.4%
自動車・関連品	103.0%	8.8%	86.5%	8.7%
家庭用品	84.8%	1.7%	103.1%	2.0%
趣味・スポーツ用品	103.2%	6.2%	83.9%	6.2%
不動産・住宅設備	137.1%	5.4%	69.1%	4.0%
出版	106.6%	1.2%	79.1%	1.1%
情報・通信	106.2%	14.3%	101.6%	13.7%
流通・小売業	93.1%	3.7%	99.5%	4.1%
金融・保険	80.2%	6.4%	101.2%	8.2%
交通・レジャー	110.1%	7.6%	88.6%	7.0%
外食・各種サービス	97.8%	4.9%	90.2%	5.2%
公官庁・団体	90.9%	0.4%	81.4%	0.4%
教育・医療サービス・宗教	66.9%	1.3%	118.0%	1.9%
その他	46.2%	0.0%	130.0%	0.1%
合計	102.3%	100.0%	94.7%	100.0%

地上波視聴率推移



	13年度 1Q	2Q	3Q	4Q	14年度 1Q	2Q	3Q	4Q	15年度 1Q	2Q	3Q	4Q	16年度 1Q	2Q
全日	7.8	7.5	7.6	7.7	7.1	6.9	7.2	7.3	6.7	6.9	7.4	7.6	7.2	7.0
ゴールデン	11.6	11.1	12.7	11.8	10.2	9.9	11.7	11.7	10.6	10.2	11.4	10.9	10.1	9.6
プライム	12.1	11.4	12.8	12.3	10.8	10.6	11.9	12.0	10.8	10.6	11.5	11.1	10.5	10.1
プライム2	8.7	7.3	7.6	7.8	7.5	6.9	7.4	7.4	6.7	6.8	6.8	7.5	6.7	6.3

(出典:ビデオリサーチ)

主なその他事業のイベント(予定)

<p>イベント</p>	<p>11/4~6 TOKYO METROPOLITAN ROCK FESTIVAL presents 「METROCK ZERO 2016」 11/11~13 A NEW MUSICAL 「CROSS HEART／クロスハート」 (Live Version) 12/1~2017/1/9 SWEETS by NAKED 12/5・8 番組40周年「徹子の部屋」コンサート (5日:東京公演、8日:大阪公演) 12/9~28 A NEW MUSICAL 「CROSS HEART／クロスハート」</p>
<p>DVD</p>	<p>12/21 「刑事7人」 12/21 「グ・ラ・メ! ~総理の料理番~」 2017/1/18 「はじめまして、愛しています」 2017/1/18 「AKBラブナイト 恋工場」</p>
<p>出資映画</p>	<p>11/18公開 「幸福のアリバイ~Picture~」 2017/2/11公開 「相棒 -劇場版IV-」</p>

資料に記載されている当社の計画、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から作成されたものであり、何らの保証やコミットメントを与えるものではありません。

実際の業績は様々な重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

Homepage Address <http://www.tv-asahihd.co.jp/contents/IR/index.html>

IRホームページの充実にも努めております。ぜひ一度ご覧ください。

